



あいの里東

札幌市立あいの里東小学校 学校便り 令和7年(2025年)3月25日(火)
HPアドレス <https://www.ainosatohigashi-e.sapporo-c.ed.jp/>

校長先生 あのね

校長 渡邊 雅子

1年生の教室に向かう左手の階段を上がると、真正面に校長室があります。

ドアを開けておくと中が丸見えになってしまうので、校長室のドアにはかわいらしい二羽のふくろうの絵と、「笑顔 満開」と書かれた暖簾がかかっています。

とても素敵なので、前校長の栴澤先生が残して下さったまま使わせていただいております。

中休みや昼休み、子どもたちは、学年を問わず暖簾をくぐって、よく話をしに来てくれます。

「校長先生、あのね、漢字の五十問テスト百点だったんだよ。」「校長先生、あのね、昨日そろばんの試験に合格したんだよ。」「校長先生、あのね、今日おばあちゃんの誕生日だから、みんなでご飯を食べに行くんだよ。」「校長先生、あのね、今朝、お母さんとけんかしてひどいこと言っちゃったから、うちに帰ったら謝ろうと思うんだ。」などなど。話題はおうちのできごとから学校生活のことまで、実にたくさんのお話を話に来てくれます。たいていは相談したいというより、日常の些細なことを気軽に話し、「よかったね。」「そうなんだ。」「応援しているよ。」など、短い私のコメントを聞くと安心したように「またね。」と言って教室に戻っていきます。

そんな中、忘れられない訪問がありました。それは5月下旬のことです。

父を亡くし、一週間の忌引きを終えて出勤した私は、留守中に積みあがった書類に目を通しながら黙々と押印していました。仕事の手を止めると、悲しみが押し寄せてくる気がしたからです。

すると、ある男の子が遠慮がちに校長室のドアを開け「校長先生、あのね・・・」と入ってきました。なかなか次の言葉が続かないので「どうしたのかな?」と聞くと、その子は「校長先生、あのね、あのね。元気出してね。」と言ってくれたのです。

私の瞳をまっすぐ見つめるつぶらな瞳と、思いがけない優しい言葉に、涙があふれそうになるのを必死にこらえながら「ありがとう。元気出すね。」と答えると、その子は安心したように「うん!」と言って笑顔で教室に戻って行きました。きっと、毎朝玄関で子どもたちを出迎えている私が、一週間もない訳を、担任の先生が伝えてくださったのでしょう。「元気出してね。」～そう私を励ましに、校長室まで訪ねて来てくれたその子の優しさの背景には、毎日どれだけの愛情が注がれていたのだらうと思うと、今でも胸が熱くなります。

時に言葉は人を悲しませ、傷つけてしまうこともあります。人を励ましたり癒したりするのも、やはり言葉なのだという事を、私はその子から改めて教えられた気がします。そしてこの一年を振り返ってみますと、学校中のあちこちで優しさと思いやりに満ちた素敵な言葉が飛び交っていました。とても幸せなことだと思います。また、これは優しさがあふれる学校になるよう保護者の皆様、地域の皆様が子どもたちを通し、学校に信頼を寄せて下さっているおかげなのだということを実感し、感謝の気持ちでいっぱいになります。

一年間、温かなご支援とご協力を頂き、本当にありがとうございました。



心豊かにたくましく未来を拓く子どもの育成

～仲間とともに生きる しなやかな子～

令和6年度
学校経営の重点

転任・退任する職員の紹介

横倉 慎 教頭(伏古小学校へ)

私は教頭として、初めて仕事をしたのがあいの里東小学校でした。わからないことばかりで、1日をやっと終えることしかできないほどに余裕がない日々でした。そのような中、ふと一息つけることができる大切な時間があいの里東小の子どもたちと保護者の皆様との時間でした。大切な時間をありがとうございました。

福井 淳史 先生(太平小学校へ)

本校で勤務した7年間は、私にとってかけがえない時間でした。至らない点が多々あったと思いますが、その中でも自分がこの地でできたことを自信に思い、新たな場所でも邁進していきたいと思えます。教育活動をサポートしていただいた保護者の皆様、地域の皆様には心より感謝申し上げます。今までありがとうございました。

井戸川 彰吾 先生(円山小学校へ)

5年間お世話になりました。教員という仕事の楽しさや難しさ、責任の重さなどを、子どもたちや保護者の皆様から教えていただきました。至らぬ点も多々あったかと思いますが、温かく見守り、支えていただいた保護者の皆様、地域の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

長谷川 姫花 先生(栄南小学校へ)

3年間、お世話になりました。あいの里東小学校は、私にとって教員として働くことができた最初の学校です。忘れることのできない、とても充実した日々を過ごすことができました。子どもたちをはじめ、保護者の皆様、地域の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。今まで本当にありがとうございました。

舛井 千尋 先生(東栄中学校へ)

2年間、皆さんと一緒に外国語を勉強することができてとても楽しかったです。今後も楽しみながら外国語を覚えていってくれと嬉しいです。

また、1、2年生の皆さんは廊下で声を掛けてくれたり、挨拶をしてくれたりしたことが嬉しかったです。短い間でしたが、お世話になりました。ありがとうございました。

岡田 美知子 さん(新琴似緑小学校へ)

元気いっぱい、明るく素直な子供たちと楽しく過ごす事のできた恵まれた3年間でした。

様々な場面で支えていただいた保護者の皆様、地域の皆様には心より感謝申し上げます。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

黒井 敬久 さん(きくすいもとまち幼稚園へ)

5年間お世話になりました。

充実した5年間だったと思います。

これも皆様のおかげです。感謝申し上げます。

これからもこの地域がより発展されるよう願っております。ありがとうございました。

たいへん お世話になりました



お知らせ

靴箱下敷き用段ボールのお願い

靴箱をよりきれいに使用するために、靴箱用の下敷き段ボールのご用意をお願い致します。

段ボールの大きさ

縦30cm × 横 19cm

4月8日(火)に段ボールに名前を記入したものを、お子さんに持たせてください。

バス費用の高騰における 令和7年度の校外学習について

バス代の高騰に伴い、保護者の皆様の負担の軽減を図るため、令和7年度も令和6年度同様にチャーターバスを要する校外学習を以下のように計画します。

- チャーターバスを使用する

際は、学級ごとにバスの号車

を分けるのではなく、

学年で最小台数とする。



- 公共交通機関を使用したり、他の校外学習と併せて行ったりするなどの工夫を行う。

- チャーターバスでなければ行けない見学先を公共交通機関行ける同等の見学先に変更する。

なお、1・2・3年生は1学級であるため、大型バスをチャーターする場合は、2学級の学年よりもバス代が高額になることがありますので、ご承知おきください。

校外学習の詳細は、決定し次第、新しい学年のお便りでお知らせします。

配付物の配り方について

現在、プリントや各チラシ等、お子さんへの配付物がとても多く、配付にたくさんの時間がかかっています。そのため、令和7年度から、配付物を以下の3つに分類し、必要に応じてご家庭に渡るようにしました。

① 日付のある配付物	当日、学校から配られたり、すぐで配信されたりします。
② その他の配付物	急がない配付物は、3日以内に、学校からまとめて配られます。
③ その他チラシ類	2週に1回、すぐで配付物一覧表をお送りします。そちらをご確認いただき、お子さんが各自1階玄関ホールから欲しいチラシを持っていきます。

電話対応時間の変更について

【電話対応時間】

平日の7:45~17:00

電話対応時間を、次年度から17:00までに変更致します。学校に連絡や相談がある際には、上記の時間までにご連絡いただきますよう、よろしくお願い致します。

本校職員について

お休みしていた、本校職員の越智 彩瑛(おちあやえ)教諭は、諸事情のため、今年度をもって退職することとなりました。

春季休業中過ごし方について

明日から4月7日(月)までは、春季休業です。ご家庭でも、学校から配付した「春休みの生活の仕方」をお読みにになりながら、よりよい生活の仕方について話題にしてください。

また、春季休業中の事故や転出など緊急の連絡がございましたら、あいの里東小(TEL778-2311)までお知らせください。(休業中の平日8:15~16:45)

